

不審電話に関する事例

事案①

1月10日（金）午後2時頃、宮崎市在住の70代女性宅に市役所保険課の職員を名乗る男から、「医療費の還付金がある」などと電話があった。女性の持つ銀行口座にお金を振り込むと言われたため、女性は男に指定された同市内のデパート店内でATMを指示通りに操作したが、うまくいかず、男から「また後日連絡する」と言われた。

1月14日（火）午前10時頃、再び男から電話があり、「口座の残高を50万円以上にすれば手数料がかからないので、残高を50万円以上にしてから手続きしてください」と言われた。女性は同デパートに行き、自分の口座に入金した後、言われるがままATMを操作した。

女性が利用明細書を確認したところ、約60万円の送金取引になっていたことで被害に気づき、警察に相談し、本事案が判明した。

不審な電話等があった場合、広域連合、市町村後期高齢者医療担当または最寄りの警察へ御相談ください。

問い合わせ先：宮崎県後期高齢者医療広域連合

0985-62-0921（業務課）